

東洋大学

2027年度

外国にルーツを持つ生徒対象 入学試験要項

インターネット登録による出願となります。

<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>

この「入学試験要項」には、出願から入学
手続までのすべての事項が記載してあります
ので、よく読んで手続に間違いのないよう十
分に注意してください。

なお、この「入学試験要項」の内容に変更、
訂正等が生じた場合および、大規模な自然災
害等が発生したことにより特別措置を講じる
場合は、その内容を本学入試情報サイトに随
時掲載します。



東洋大学

目次

概要

感染症等の影響による2027年度入学試験における対応について	1
2027年度入学生 入学時における学部・学科構成、修学キャンパス	3
募集学部学科(専攻)・募集人員一覧	3
大学入学資格	4
出願資格	5
試験日程	5
試験科目[配点]・試験会場	5
試験時間割	5

出願

出願の際の注意事項	6
出願の流れ	7
出願書類	8
入学検定料	10
受験上の配慮	11
受験票	11

受験

試験当日の注意事項	12
試験時間中の注意事項	13

合格発表・入学手続

合格発表	14
入学手続	14

その他

納付金	15
入学手続後の入学辞退と納付金の返還	15
高等教育の修学支援新制度について	16
教育ローン等について	18
在留資格(日本国以外の国籍を有する者)	19
キャンパス案内図	20
問い合わせ先	23

【個人情報の取り扱いについて】

出願に際して提出された住所、氏名、その他の個人情報は、①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続、⑤入学前の事前教育等と、これらに付随する事項を目的としてのみ使用します。

なお、これらの業務の一部を、東洋大学が指定した業者に委託します。

業務委託にあたり、同業者に対して、提供して頂いた個人情報を提供することがあります。

試験後、試験会場で感染症等の存在が判明した場合は、保健所等の行政機関へ個人情報を提供する場合があります。



感染症等の影響による2027年度入学試験 における対応について

- 感染症等の感染拡大や緊急事態宣言の発令等により、やむを得ず、試験日や選抜方法等、本書に記載されている内容を変更する場合は、決定次第、東洋大学入試情報サイト (<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>) 等にてお知らせします。

2027年度入学生 入学時における学部・学科構成、修学キャンパス

学部・学科（専攻）			修学キャンパス
文学部 哲学科 東洋思想文化学科 日本文学文化学科 英米文学科 史学科 教育学科（人間発達専攻） 教育学科（初等教育専攻） 国際文化コミュニケーション学科 東洋思想文化学科【イブニングコース】 日本文学文化学科【イブニングコース】 教育学科【イブニングコース】	経済学部 経済学科 国際経済学科 総合政策学科 経済学科【イブニングコース】 経営学部 経営学科 マーケティング学科 会計ファイナンス学科 経営学科【イブニングコース】 法学部 法律学科 企業法学科 法律学科【イブニングコース】	社会学部 社会学科 国際社会学科 メディアコミュニケーション学科 社会心理学 社会学科【イブニングコース】 国際学部 グローバル・イノベーション学科 国際地域学科（国際地域専攻） 国際地域学科（地域総合専攻）【イブニングコース】 国際観光学部 国際観光学科	白山キャンパス
情報連携学部 情報連携学科	福祉社会デザイン学部 社会福祉学科 子ども支援学科 人間環境デザイン学科	健康スポーツ科学部 健康スポーツ科学科 栄養科学科	赤羽台キャンパス
理工学部 機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学科 都市環境デザイン学科 建築学科	総合情報学部 総合情報学科（メディア情報専攻） 総合情報学科（心理・スポーツ情報専攻） 総合情報学科（システム情報専攻）	環境イノベーション学部 環境イノベーション学科	川越キャンパス
生命科学部 生命科学科 生体医工学科 生物資源学科	食環境科学部 食環境科学科 フードデータサイエンス学科 健康栄養学科		朝霞キャンパス

募集学部学科(専攻)・募集人員一覧

日本において、外国にルーツを持つ子ども・若者はますます増加し、かれらは母国との架け橋となるグローバル人材として活躍していくことを期待されています。しかし現状では、大学進学への支援は十分になされていません。東洋大学では建学以来、「余資なく、優暇なき者」へ教育の機会を提供してきました。建学の精神に基づき、多様性に学び、グローバルな共生社会を創造することを目指す社会学部国際社会学科では、こうしたルーツをもつ学生を積極的に受け入れます。

本選抜を実施することによって以下の成果、効果を上げることが期待します。

- ・外国にルーツを持つ若者の高等教育での学びを支援します。
- ・多様な学生が学び合うことで、学びの場で「多文化共生」「多様性」を実践し、すべての学生へのポジティブな効果を期待します。
- ・外国にルーツを持つ学生を積極的に受け入れることで、大学の国際化・多文化化に貢献します。

第1部(昼)

学 部	学科(専攻)	募集人員
社 会 国 際 社 会		若干名

※ 出願状況および試験結果等により合格者数が募集人員を下回る場合があります。

大学入学資格

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
- ④ 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
- ⑤ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の高等学校相当として指定した教育施設を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程を修了する必要がある。）
- ⑦ 高等学校と同等と文部科学大臣により認定された在外教育施設の課程を修了した者
- ⑧ 文部科学大臣により指定された専修学校の高等課程を修了した者
- ⑨ 旧制学校等を修了した者
- ⑩ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者
- ⑪ 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
※ CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
- ⑫ 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
- ⑬ 大学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者

※ 出願資格に関しては、次ページに詳細が記載されていますので確認してください。

※ 学部・学科（専攻）のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）は、本学入試情報サイトに掲載していますので出願時に必ず確認してください。

※ 日本国以外の国籍を有する志願者が、第2部・イブニングコース（夜）へ入学した場合、在留資格「留学」を取得することはできません。

※ 大学入学資格⑬に該当する者は、以下の(1)の通りです。対象者は、以下の(2)の手続を行ってください。なお、大学入学資格①～⑫に該当する者は、この手続を行う必要はありません。

(1) 入学資格審査対象者

個別の入学資格審査の対象者は、上記大学入学資格①～⑫に該当しない者のうち、「外国人を対象に教育を行うことを目的としてわが国に設置された教育施設において高等学校に対応する3年間に相当する学習歴を有する者または（2027年3月31日までに）有する見込みのある者」のみです。この対象者以外の者については、個別の入学資格審査は実施しません。なお、一部出願できない推薦入試もあります。

(2) 入学資格審査の申請手続について

入学を志望する学部・学科（専攻）の入学試験への出願を以て入学資格審査の申請手続とみなします。審査の結果、大学入学資格を有すると認められ、かつ学部・学科（専攻）個別の出願資格を満たしていると認められた受験生には、マイページより受験票を発行します（審査結果通知は郵送しません）。

出願資格

以下の1～5のすべてを満たす者。

1. 大学入学資格を有する者（含見込者）で、本学当該学科を第一志望として入学を志す者（合格した場合、必ず入学することを確約できる者）。
2. 外国籍を有する者、もしくは日本国籍を取得して6年以内の者（2027年3月31日現在）。
3. 入国後の在留期間が通算で9年以内の者（小学校入学前の在留期間を除く、2027年3月31日現在）。
4. 日本語能力試験N2以上を取得していること（2024年10月以降に受験したものに限る）。
5. ①実用英語技能検定（従来型を含む全方式）準2級以上合格、②TOEIC Listening & Reading スコア450点以上、③GTEC（CBTタイプ、検定版Advancedタイプ）スコア820点以上、④TEAP（4技能）スコア186点以上（同一試験日のスコア合計点のみ有効）のいずれかを取得していること（2024年10月以降に受験したものに限る）。

（注）出願資格または大学入学資格を取得見込で受験し、入学時までには要件を満たせなかった場合または、合格発表後等に出願資格および出願資格審査に関わる書類に虚偽の記載があることが判明した場合、入学することはできません。

試験日程

〈第1部（昼） 社会学部〉

出願期間	受験票印刷可能予定日	試験日	合格発表日	入学手続締切日
9月 7日(月)～ 9月10日(木)	10月 2日(金)～	10月18日(日)	11月 2日(月)	11月13日(金)

※ 出願期間内に、出願書類の郵送（出願期間内消印有効）および入学検定料の支払いが必要です。

※ 受験票印刷可能予定日について、受験票は上記の受験票印刷可能予定日後に受験生各自が印刷してください。詳細は「受験票」のページを確認してください。

試験科目[配点]・試験会場

学部	学科（専攻）	試験科目[配点]			試験会場 （本学キャンパス）
		書類選考	小論文	面接	
社 会	国 際 社 会	50	100	100	白山キャンパス

試験時間割

第1部（昼）

社会学部

- Ⅰ 集 合 時 間 9:00
- Ⅰ 説 明 9:00～ 9:20
- Ⅰ 小 論 文 9:20～10:20
- Ⅰ 面 接 10:40～

※試験終了時間は、面接の順番により異なります。

出願の際の注意事項

- (1) 提出された出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録された電話番号宛に、またはインターネット志願者専用ページの「マイページ」より確認の連絡をします。そのため、インターネット出願の際に登録する電話番号およびメールアドレスは、大学からの連絡を受取することが可能なものを登録してください(携帯電話の番号可)。
- (2) 出願後の志望学部・学科(専攻)、第1部(昼)、第2部・イブニングコース(夜)、および入試方式の変更はできません。
- (3) 出願書類は提出後の変更は認めません。
- (4) 出願書類に不備がある場合は受験できません。
- (5) 出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は受験できません。
- (6) 出願書類の提出は原則日本国内からの郵送に限り受け付けます。国際郵便等による海外からの郵送を行う場合は、事前に東洋大学入試部まで必ずお問い合わせください。
- (7) 理由の如何を問わず、一度提出された書類の返却は行いません。
- (8) 出願書類の記載事項に虚偽等があった場合は受験できません。
- (9) 出願後に電話番号等の個人情報を変更する場合は、インターネット志願者専用ページ「マイページ」の「個人情報変更依頼」より変更の手続きを行ってください。
- (10) 入学検定料の納入の確認および出願書類の到着後、出願資格の審査を行います。審査の結果、出願資格が認められない場合は受験できません。その際は、出願時に登録された電話番号宛に、または「マイページ」にその旨を連絡します。
- (11) 合格発表後に虚偽等が発覚した場合は、入学することはできません。

出願の流れ

出願にあたり、以下のものを事前に準備してください。

- 「調査書」等の出願に必要な書類
※ 「出願書類」のページを確認し、不備がないか十分に確認してください。
- インターネットに接続できるパソコンまたはスマートフォン
- インターネット登録に必要なメールアドレス
- 「志願票」等を印刷するための環境（プリンタ等）
- 角2封筒（市販のもの）

出願を完了するために、

1 インターネット出願登録、**2** 入学検定料の支払い、**3** 出願書類の郵送が必要です

1 インターネット出願登録

(1) 「TOYO Web Style メンバー」登録をする

本学入試情報サイトより、「TOYO Web Style メンバー」に登録をしてください。（メールアドレスが必要です。迷惑メール設定などをしている場合は、「@nyushi.toyo.ac.jp」および「@toyo.jp」からのメールが受信できるように設定してください。）

(2) 「マイページ」にログインし、インターネット出願登録をする

(1)の完了後、本学入試情報サイトからインターネット志願者専用ページ「マイページ」にログインすることができます。「マイページ」から出願登録画面にアクセスし、画面の指示に従って出願登録を行ってください。（出願登録は出願期間初日の3日前から可能です）

(3) 「志願票」・「宛名ラベル」を印刷し、入学検定料の支払情報の確認をする

出願登録完了後、「志願票」・「宛名ラベル」をA4用紙に印刷してください。また、画面の指示に従って入学検定料の支払方法を確認してください。（宛名ラベルとは出願書類提出先が印字された用紙です。）

※ **1** - (2)のインターネット出願登録は出願期間最終日の23:59まで可能ですが、**1**の後、下記の**2**および**3**の手続が必要となりますので、時間に余裕をもって手続を行ってください。

2 入学検定料の支払い

1 - (3)で確認をした支払方法に従って、入学検定料を納入する

入学検定料の支払い前にも「志願票」「宛名ラベル」等の印刷は可能です。郵送前に支払いが完了しているか、また志願票右上に記載の「整理番号」と支払いを行った整理番号が一致しているか、必ず確認してください。

3 出願書類の郵送

角2封筒に**1** - (3)で印刷した「宛名ラベル」を貼付し、出願書類を封入のうえ、郵便局の窓口から「簡易書留・速達」で郵送する※

出願期間内消印有効です。志願票は折り曲げずに封入してください。なお、出願書類に不備がある場合、出願を受理することはできません。

※ 本学が出願書類を受領し、内容を確認したうえで不備等がなければ、出願受付が完了します。出願受付の状況は「マイページ」で確認することができます。出願書類の確認は順次行いますので、出願受付完了となるまでに時間を要することがあります。

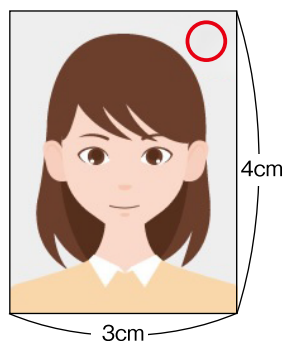
出願書類

1. 外部から取り寄せる書類は、発行までに時間を要する場合があるため、余裕をもって準備してください。
2. 提出された出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録された電話番号宛に、または「マイページ」より確認の連絡を行います。志願者が確認依頼に回答しない等の事由から、大学において出願資格または出願書類についての確認が取れなかった場合には、出願を受付けません。なお、上記により出願不可となった場合において、大学からの確認依頼に応じられなかった等を理由とした出願資格の再審査等の申し出には一切応じません。

1. 志願票

- (1) 「志願票」はインターネット出願登録後、A4サイズ用の紙で印刷してください。出願登録時に入力した内容が印字されているので、内容を確認のうえ、誤りがなければ顔写真を貼付してください。なお、顔写真は所定の場所に、以下の点に注意して貼付してください。

【適切な写真の例】



- 出願時点から3カ月以内に撮影したもので、**たて4cm×よこ3cmの上半身・無帽・正面・背景の無いカラー写真(白黒不可)**。
- ピントが合っており、**肩の一部と顔全体が鮮明に写っているもの**。
- 服装は私服・制服を問いません。ただし、**提出された写真は入学後、学生証用として卒業まで使用します**。
- 受験時に眼鏡等を着用する者は、眼鏡等を着用して撮影したもの。
- 画像に加工を施していないもの。
- 光沢仕上げでプリントされたもの。**絹目(つや消し)仕上げや普通紙への印刷は不可**。
- 志願票の所定の位置に剥がれないように貼付してください。

【不適切な写真の例】



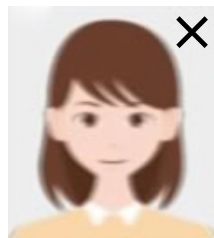
正面を向いていない



背景がある(風景、柄が写っている)



照明が反射して顔の一部が見えない



ピンボケや手振れにより不鮮明



前髪で目元が隠れている



顔に影がかかっている



サングラスを着用している、マフラーやスカーフで輪郭が隠れている



枠からはみ出ている

- (2) 氏名等の表記はJISの第2水準とします。(例：高→高など)。

※ JISの第2水準ではない表記は、本学で別の表記に置き換えることがあります。

2. 調査書等〔高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書 大学入学資格検定試験合格成績証明書〕

- (1) 高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、文部科学省により高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程の卒業（見込）者は、出願時点で3カ月以内に出身学校長が作成した「**調査書**」（厳封されたもの）を提出してください（「**成績証明書**」では受理できません）。
- (2) 文部科学大臣が実施する高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者は「**合格成績証明書**」を、合格見込者は成績の記載された「**合格見込成績証明書**」を提出してください（「**合格証明書**」では受理できません）。提出する書類はすべて、出願時点で3カ月以内に作成されたものとします。
- (3) 調査書等と志願票の氏名の表記が異なる場合は、本人であることを証明する書類を添付してください。ただし、旧字体と略字体である常用漢字との相違についてはその必要はありません。
（例：“澤”→“沢”など）
- (4) 調査書の保存期間が経過し、出身の学校から調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」と「調査書が発行できないことが記載された証明書」を提出してください。
- (5) 日本国以外の学校教育の課程の卒業（見込）者は、在籍した中等教育機関の全学年の成績が記載された「**成績証明書**」と「卒業（見込）証明書」を提出してください。なお、中等教育機関とは日本の高等学校に相当するものとします。

3. 志願理由書〔本学所定用紙〕

本学科を志望した理由を、これまでの自分の経験や卒業後の計画などと関連付けて1000字以内で書いてください。

4. 国籍に関わる書類

【外国籍の方】

- (1) 日本の市区町村の役所から発行される**住民票**（以下の①～③のすべてを満たすもの）を提出してください。また、志願票に入力する氏名は住民票に記載されている氏名を入力してください。
①マイナンバー（個人番号）を省略したもの
②在留資格、在留期間、在留期間の満了日等の在留情報の記載があるもの
③国籍・地域の記載があるもの
※住民票に記載されている在留期間が試験日以前に満了する場合、在留期間更新の手続きを行っていることを証明する書類のコピー（在留資格変更許可申請中の押印がされた在留カードの両面コピー等）を添付してください。
- (2) 出願時に日本国外に居住している場合は、パスポートの氏名、顔写真、生年月日等本人を証明できるページのコピー（A4サイズのもの）を提出してください。

【日本国籍を取得して6年以内の方】

日本国籍を取得して6年以内であることが記載されている、日本の市区町村の役所から発行される戸籍謄本もしくは戸籍抄本を提出してください。また、志願票に入力する氏名は戸籍謄本等に記載されている氏名を入力してください。

5. 入国後の在留期間が通算で9年以内であることを証明する書類

出入国在留管理庁から開示される「外国人出入国記録の写し」を提出してください（生年月日以降から請求時までの開示内容）。

6. 日本語の能力に関する証明書

日本語能力試験の「日本語能力認定結果及び成績に関する証明書」を提出してください。なお、一度提出された証明書は返還しませんので、証明書の原本を提出する際は十分注意してください。学校長の確認印が押印できる場合は、コピーによる提出も可とします（学校長の確認印が押印された証明書のコピーを提出してください）。

7. 英語の能力に関する書類

以下のいずれかの英語能力を証明する書類を必ず提出してください。なお、一度提出された証明書は返還しませんので、証明書の原本を提出する際は十分注意してください。学校長の確認印が押印できる場合は、コピーによる提出も可とします（学校長の確認印が押印された証明書のコピーを提出してください）。

各種証明書は、発行までに時間を要するものもあるので、余裕をもって準備してください。

※各外部試験のオンライン成績照会画面等のコピーの提出は一切認めません。

- a) 実用英語技能検定合格証明書、英検 CSE スコア証明書、または実用英語技能検定個人成績表のいずれか

※デジタル合格証明書、デジタル英検 CSE スコア証明書は受理できません。上記書類を必ず提出してください。

- b) TOEIC® L&R Official Score Certificate

※デジタル公式認定証の場合、PDF版をダウンロードし、印刷したものを提出してください。

※Score Descriptors、ABILITIES MEASUREDを含む、証明書全面を提出してください。

※IP:Institutional Program等、公的スコア以外の試験の結果は受理できません。

- c) GTEC (CBTタイプ、検定版 Advancedタイプ) OFFICIAL SCORE CERTIFICATE

※SCORE REPORTでは受理できません。

- d) TEAP (4技能) Official Score Report

8. 客観資料

必要に応じて、「6.」「7.」以外で能力を証明する客観資料などを提出してください。ただし義務教育修了後に取得したものに限りです。

〔例〕日本語・英語以外の語学検定試験の合格書等のコピー

入学検定料

1. 入学検定料 …… 35,000円

入学検定料の納入は、インターネット出願登録後、「試験日程」に記載されている出願期間内に、以下のいずれかの方法で行ってください。出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は、受付できません。なお、入学検定料のほかに別途手数料等がかかります。

納入方法に応じて金額が異なりますので、出願登録時に表示される「インターネット出願ガイダンス」ページで確認してください。

納入方法
コンビニエンスストア
ペイジー（「Pay-easy」のマークのある金融機関のATM）
インターネットバンキング
クレジットカード

※ 金融機関の窓口での納入はできません。

※ 納入方法および利用可能なコンビニエンスストア・クレジットカード、ペイジー・インターネットバンキング対応金融機関については、出願登録時に表示される「インターネット出願ガイダンス」ページで確認してください。

※ コンビニエンスストアでの支払いは、土日・祝日問わず、営業時間内であればいつでも可能です。

※ クレジットカードの支払方法は、一括払いのみとなります。クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。なお、支払いされるカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。

※ 入学検定料収納証明書（領収書等）は必ず保管してください（収納証明書、領収書等のコピーを送付する必要はありません）。

2. 入学検定料の返還

一旦納入された入学検定料は事情の如何にかかわらず返還しません。

ただし、以下の1または2のいずれかに該当する場合は返還の対象となりますので、返還を申請される方は下記の申請期間にマイページより返還申請を行ってください。

【返還対象】

1. 入学検定料を納入したが、志願票を郵送しなかった。
2. 入学検定料を納入して志願票を郵送したが、他の出願書類に不備等があり、出願が受理されなかった。

【申請期間】

2026年10月19日（月）から2027年1月4日（月）まで

上記の期間にマイページ内の「入学検定料返還申請」より申請手続きを行ってください。

なお、申請期間外である場合、または申請期間内であっても上記の要件に該当しない場合は、マイページにログインしても申請を行うことはできません。

【返還予定】

申請完了した月の2カ月先の末日

例：12月25日に申請完了した場合、2月末日

※ 書類または電子メール等による返還申請には一切応じません。

※ 申請期間経過後の返還請求には一切応じません。

※ 申請の際、返還先口座の金融機関名、支店名、口座番号、口座カナ名義が記載されたもの（通帳等）の画像ファイル（jpg / jpeg）のアップロードが必要となりますので、事前に準備をしてください。なお、画像ファイルは、上記の返還先口座情報を確認できるものであれば、スマートフォン等で撮影したものでも構いません。

※ 返還先口座として、日本国外の金融機関は指定できません。

※ 指定された口座情報が誤っている、申請内容に不備がある、申請内容についての本学からの確認依頼に応答しない等の事由により、本学が申請を受理できない場合には返還しません。

※ 支払手数料は返還の対象とはなりません。

受験上の配慮

病気・負傷や障がい等のために、入学試験の受験に際して配慮を希望する場合（日常的に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験するなどを含む）は、試験会場設定や他の配慮内容との関係から、必ず下記の申請締切日までに「受験相談申請書」を記入して入試部にご相談ください。ただし、必ずしも全てのご希望に添えるとは限りませんので予めご了承ください。

また、配慮内容について大学との事前の相談を希望する場合は、「受験相談申請書」の該当欄にその旨を記入してください。入学後の修学上の配慮については、原則として入学手続後に別途申請となります。

なお、「受験相談申請書」の提出に関する詳細については下記本学入試情報サイトに掲載してあります。

東洋大学入試情報サイト → 入試情報 → 受験上の配慮について

URL <https://www.toyo.ac.jp/nyushi/admission/care>

【申請期限】

2026年8月3日(月)17:00まで

※申請期限後は一切受付できませんのでご注意ください。

区 分	対 象 と な る 者	配 慮 事 項 (例)
視覚に関する 配慮事項	- 点字による教育を受けている者 - 両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 - 視力以外の視機能障がいが高い者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 - 上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者	- 点字解答 - 試験時間の延長 - 拡大文字問題冊子の配付 - 拡大鏡等の持参使用 - 窓際の明るい座席を指定
聴覚に関する 配慮事項	- 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 - 上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者	- 注意事項等の文書による伝達 - 座席を前列に指定 - 補聴器又は人工内耳の装用
肢体不自由に関する 配慮事項	- 体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 - 両上肢の機能障がいが高い者 - 上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者	- チェック解答 - 試験時間の延長 1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験 - トイレに近い試験室で受験 - 車椅子、杖の持参使用
病弱に関する 配慮事項	慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験 - 杖の持参使用 - 別室の設定
発達障がいに関する 配慮事項	学習障がい、注意欠如・多動症(注意欠陥多動性障がい)、自閉スペクトラム症(自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい)等のため配慮を必要とする者	- 試験時間の延長 - チェック解答 - 拡大文字問題冊子の配付 - 注意事項等の文書による伝達
その他	上記の区分以外で配慮を必要とする者	- トイレに近い試験室で受験 - 座席を試験室の出入口に近いところに指定

受験票

- ・受験票の郵送は行いません。マイページの「受験・合否情報確認」から受験生各自が印刷し、試験当日に必ず持参してください。
- ・受験票の印刷可能予定日は「試験日程」のページを確認してください。
- ・受験票は必ずA4サイズで印刷してください(モノクロおよびカラー印刷のいずれでも可能ですが、縮小や拡大印刷はしないでください)。
- ・印刷した受験票は点線に沿って折り曲げ、右上の受験番号が記載されている面を表にして、試験会場の机の上に置いてください。
- ・印刷後、記載内容に誤りがないか必ず確認してください。
- ・受験票印刷可能予定日を過ぎてもマイページから受験票を印刷することができない場合は、入試部にお問い合わせください。

試験当日の注意事項

- (1) 試験会場の所在地および開門時間は「キャンパス案内図」のページで確認してください。試験会場を間違えると受験できませんので、十分に注意してください。
- (2) 受験票はマイページの「受験・合否情報確認」から印刷し、必ず持参してください。試験会場または試験教室の入口で、受験票の提示が必要になります。受験票を忘れた場合、受験できない場合があります。なお、受験生の付き添い者は試験教室に入室できません。**また、付き添い者の控室はありません。**
- (3) 試験教室等は、試験当日の朝、試験会場の入口に掲示します。
- (4) 試験教室では、机の上の座席票の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。自分の受験番号と異なる席に着席し、受験した場合、受験が無効となる場合がありますので、十分に注意してください。
- (5) 1時限目の試験開始時刻に遅刻した場合は、**試験開始から20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。20分経過後は、1時限目だけでなく2時限目以降の受験もできません。**なお、1時限目を受験した場合で、2時限目以降において試験開始後20分までに試験場へ入室できない場合は、当該時限以降の受験はできません。
- (6) 試験会場には駐車場がありませんので、自動車・バイク等での試験会場への乗り入れはできません。
- (7) 試験教室では、すべて試験監督者の指示に従ってください。また、試験会場・試験教室において、他の受験生に迷惑となるような行為は禁止します。従わない場合は不正行為とみなし、退室させることがあります。
- (8) 試験が終了するまでは、特別な事情がない限り試験会場外へは出られませんので、必要に応じて昼食等を持参してください。なお、試験当日は学生食堂、売店等は営業していません。
- (9) **試験当日、試験会場近辺に合格電報・合格電話等を取り扱っている業者がありますが、本学とはまったく関係がありません。この業者に関して発生した事故について、本学は一切責任を負いませんので十分に注意してください。**
- (10) 試験教室には、時計がありません。また、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を時計代わりに使用することはできません。必要に応じて、**時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針用のもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)**を持参してください。なお、時計の貸出しは行っていません。
- (11) 不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。
- (12) 不正行為が認められた場合、警察へ被害届を提出する等の対応をとる場合があります。

試験当日に交通機関の乱れが生じている場合

試験当日、雪などの天候不良や事故、地震などにより交通機関の乱れが生じている場合でも、まず試験会場に向かってください。本学では追試験・再試験は行いませんので、その日のうちに必ず入学試験は行われるものと理解してください。

各試験会場への主要公共交通機関(バス・車を除く)の乱れなどにより、多数の受験者が試験開始時刻に間に合わないとうかがわれ、大学が判断した場合に限り、試験開始時刻を遅らせることがあります。

ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定した後、本学入試情報サイトに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

学校保健安全法等で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法等で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。

また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定した後、本学入試情報サイトに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

受験生の皆さんへお願い

- (1) 入学試験会場での感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)の感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。
- (2) 咳・くしゃみが出る場合は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の受験生への感染防止に配慮してください。
- (3) 休憩時間中他、ドア・窓等を開放して外気との換気を行う場合があります。寒暖については各自、体温調整が可能な服装で受験してください。
- (4) 感染症等の感染を防ぐため、必要な指示および措置を講じる場合は、決定次第、東洋大学入試情報サイト(<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>)等にてお知らせします。

試験時間中の注意事項

受験票等所持品の扱い

- (1) 「受験票」は右上の受験番号が記載されている面を表にして、点線に沿って十字折りし、必ず机の上に置いてください。
- (2) 「受験票」の他に試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・黒鉛筆 (HBまたはBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、鉛筆キャップ
 - ・シャープペンシル (HBまたはBの黒い芯に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、芯ケース
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
 - ・時計 (辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー (袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)
- ただし、福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科に関しては、「2B～4Bの黒鉛筆およびシャープペンシル」の使用を認めます。

- (3) 「下敷き」「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規」などの用具は使用できません。
- (4) **アラーム機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。**
- (5) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末 (例：スマートウォッチやスマートグラス等)・タブレット型端末等の電子機器類は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っているとき不正行為とみなされることがあります。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので、注意してください。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を教室外に持ち出し、実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
- (6) 「耳せん」は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
- (7) **試験教室内で、「英文字」「地図」「格言」等がプリントされている衣服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。また、帽子・マフラーは原則として使用できません。**
- (8) 「座布団」「クッション」「タオル」「ひざ掛け」「手袋 (多汗症用を含む。)」の使用を希望する場合は、試験開始前に試験監督者に申し出て、許可を受けてから使用してください。

試験時間中の退室

試験時間中は試験終了までは退室を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。

ただし、一時退室が認められた場合でも、一時退室した分の試験時間の延長は認められません。

試験時間中の試験監督者の指示

試験時間中は、試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為とみなし、退室させることがあります。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

不正行為

次の行為は不正行為となることがあります。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。また、既に受験した科目の受験も無効となります。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

- (1) 解答用紙へ故意に虚偽の記入 (本人以外の氏名・受験番号を記入するなど) をすること。
- (2) カンニング (カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど) をすること。
- (3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (4) 「下敷き」「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規」など、使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- (5) 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (6) 配付された問題冊子をその試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
- (7) 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (8) 試験時間中に、出題内容、あるいは解答を教えるなど他の受験生が有利となるような行為をすること。
- (9) 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末 (例：スマートウォッチやスマートグラス等)・タブレット型端末等の電子機器類を身につけていること。
- (10) 試験時間中に携帯電話や時計等の音 (着信・アラーム・振動音など) を鳴らすこと。
- (11) 試験会場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- (12) 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (13) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

※不正行為が認められた場合、警察へ被害届を提出する等の対応をとる場合があります。

その他の注意事項

- (1) 試験時間中に監督者が受験生の顔の確認を行います。マスクの着用等により本人確認できない場合、一時的に外す等の指示をすることがあります。
- (2) 試験時間中に日常的な生活騒音等(監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など)が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (3) 机、椅子、空調等の試験教室による相違は一切考慮しません。

合格発表

- (1) 合格発表はマイページにて行います。合格発表日後に、マイページの「受験・合否情報確認」から合否結果を確認してください。
※ 合格発表の公開開始時間は、合格発表日の10:00を予定しています。
※ 合格発表の開始直後はアクセス集中に伴い、マイページにログインしづらくなる場合があります。
- (2) 郵送による合格通知書の発送は行いません。合格通知書はマイページの「受験・合否情報確認」から必要に応じて印刷し、各自保管してください。
※ 合格通知書には、重要な個人情報に記載されています。SNS等での公開は絶対に行わないでください。
※ 合格通知書は、2027年4月5日(月)まで確認(印刷)が可能となります。
- (3) 合否結果に関する問い合わせには、一切応じません。また、マイページからの出力以外の方法による合格通知書発行の申し出にも応じません。
- (4) 入学試験の成績開示については、2027年3月に本学入試情報サイトにてお知らせします。

入学手続

マイページの「受験・合否情報確認」から入学手続サイトにアクセスし、入学手続締切日までに下記の手続を行ってください。

(1) 納付金納入手続

(2) オンライン入学手続(学生情報の登録)

- ・手続方法の詳細は、入学手続サイトに掲載される「入学手続のしおり」を確認してください。
- ・入学手続締切日までに上記手続が完了しない場合は、当該合格者に入学の意思がないものとみなし、締切後の入学手続は一切受けません。入学手続未完了者に対して個別に手続催告等の通知は行いませんので、各自の責任で手続を完了させてください。
- ・納入した入学金(入学申込金)は「東洋大学の合格した学部学科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、入学を辞退した場合を含め、事情の如何にかかわらず返還しません。また提出した書類は返還しません。

納付金

2027年度入学生 納付金内訳(予定)

(単位:円)

			入学手続時 必要額	入学後 ＜10月＞	学費					その他の費用	初年度納付金 合計
					入学金 (入学申込金)	授業料	一般施設 設備資金	実験実習料	教育充実料	雨水会費	
第1部	文学部	教育学科 初等教育専攻	830,000	575,000	250,000	900,000	250,000			5,000	1,405,000
		教育学科初等教育 専攻を除く全学科	760,000	505,000	250,000	790,000	220,000			5,000	1,265,000
	経済学部・経営学部・法学部		760,000	505,000	250,000	790,000	220,000			5,000	1,265,000
	社会学部	社会学科	760,000	505,000	250,000	790,000	220,000			5,000	1,265,000
		国際社会科学科・ 社会心理学科	767,500	512,500	250,000	790,000	220,000		15,000	5,000	1,280,000
		メディアコミュニ ケーション学科	765,000	510,000	250,000	790,000	220,000		10,000	5,000	1,275,000
	国際学部・国際観光学部		795,000	540,000	250,000	860,000	220,000			5,000	1,335,000
	情報連携学部		965,000	710,000	250,000	1,100,000	320,000			5,000	1,675,000
	福祉社会 デザイン学部	社会福祉学科・ 子ども支援学科	810,000	555,000	250,000	830,000	240,000	40,000		5,000	1,365,000
		人間環境 デザイン学科	900,000	645,000	250,000	890,000	300,000	100,000		5,000	1,545,000
	健康スポーツ 科学部	健康スポーツ科学科	880,000	625,000	250,000	870,000	300,000	80,000		5,000	1,505,000
		栄養科学科	905,000	650,000	250,000	920,000	300,000	80,000		5,000	1,555,000
	理工学部		972,500	717,500	250,000	1,090,000	260,000	85,000		5,000	1,690,000
	総合情報学部		920,000	665,000	250,000	1,030,000	260,000	40,000		5,000	1,585,000
	環境イノベーション学部		992,500	737,500	250,000	1,090,000	300,000	85,000		5,000	1,730,000
	生命科学部・食環境科学部		985,000	730,000	250,000	1,020,000	360,000	80,000		5,000	1,715,000
第2部・イブニングコース			445,000	265,000	180,000	430,000	100,000				710,000

《備考》

- ・入学手続時に必要な納付金は、「入学金」と「学費(入学金以外)の1/2」と「その他の費用」です。
- ・「高等教育の修学支援新制度(日本学生支援機構(JASSO)の給付奨学金(多子世帯支援含む))」を利用予定の方は、「高等教育の修学支援新制度について」のページも必ず確認してください。
- ・入学金(入学申込金)の納入は、初年度のみです。
- ・納入した入学金(入学申込金)は、「東洋大学の合格した学部学科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、入学を辞退した場合を含め、事情の如何にかかわらず返還しません。また提出した書類は返還しません。
- ・その他の費用については、各団体からの依頼に基づき、本学が代理徴収しています。
- ・上記の金額は納入予定額のため、変更となる場合があります。
- ・上記の表は全学部・学科の納付金を掲載しています。入試方式によって募集学部・学科は異なります。
- ・文学部史学科に入学される方は、学会費が別途6,000円必要となります。
- ・社会学部国際社会学科に入学される方は、1年次に1週間程度の国内外での国際社会体験演習に参加するため、これに伴う費用(交通費・宿泊代・教材費・食費等)国内10万円程度、海外30万~40万円程度(長期プログラム希望者は35万~40万円程度)が別途必要になります。
- ・入学後の履修科目・所属コースによっては、各種実習料が必要となる場合があります。
- ・所定の修業年限を超えた方は、納付金額が変更となる場合があります。
- ・納付金についての最新情報は、東洋大学ホームページで確認してください。

入学手続後の入学辞退と納付金の返還

出願資格に記載のとおり、合格した際に、必ず入学することを確約できる方を募集する入試であるため、原則として入学を辞退することはできません。ただし、以下のいずれかの場合に本学が定める手続により届出をした者には入学辞退を認め、入学金を除く納付金を返還します。

- ・病気やけが、経済的困窮等により就学が困難になった場合
- ・出願資格または大学入学資格を取得見込で受験し、入学時まで要件を満たせなかった場合
- ・合格発表後等に出願資格及び出願資格審査に関わる書類に虚偽の記載があることが判明した場合

詳細は、入学手続サイトに掲載される「入学手続のしおり」で確認してください。

高等教育の修学支援新制度について

「高等教育の修学支援新制度」は日本学生支援機構の給付奨学金と大学による授業料等減免からなる国の経済支援制度で、東洋大学は対象機関に認定されています。当制度について、高校等在学中に予約採用を申し込み、本学の出願時に所定の手続を行うことにより、本学が当制度の支援対象、あるいは対象になり得ると確認ができた方は、入学手続時に徴収する授業料等の事前減免、または納付猶予を適用します。

●納付金について(入学金・授業料)

A. 高校等の予約採用に申し込み、出願時に「令和9年度大学等奨学生採用候補者決定通知」(スカラネットの簡易版含む)を提出した方

入学金：入学手続時には正規の金額をお支払いください。入学後、所定の手続を行うことにより、支援区分に応じた減免相当額を還付します。

授業料：入学手続時には、支援区分に応じて、事前に減免された金額をお支払いください。

※採用候補者決定通知の提出後、何らかの事由で支援区分が変更になった場合も、原則、出願登録時の支援区分に応じて減免します。変更前後の支援区分で差額が生じる場合は、入学後に還付または追加徴収します。

入学金および授業料以外の納付金(一般施設設備資金、実験実習料、教育充実料、雨水会費(第1部のみ))：本支援制度による減免の対象に含まれません。正規の金額をお支払いください。

B. 高校等の予約採用に申し込んでいるが、出願時に「令和9年度大学等奨学生採用候補者決定通知」(スカラネットの簡易版含む)を受け取っていないため提出ができず、大学による支援区分の確認ができない方

入学金：入学手続時には正規の金額をお支払いください。入学後、所定の手続を行ったうえで、奨学金の採用が確定した場合は支援区分に応じた減免相当額を還付します。

授業料：入学手続時の支払いを猶予します。猶予した授業料は入学後、所定の期日までに支援額を減免した金額を納入いただきます。

所定の期日までに納入がなかった場合、履修状況にかかわらず、4月30日付で除籍となり、その後の修学継続はできません。なお、本支援制度に採用されなかった場合は、所定の期日までに正規の金額を納入いただきます。

入学金および授業料以外の納付金(一般施設設備資金、実験実習料、教育充実料、雨水会費(第1部のみ))：本支援制度による減免の対象に含まれません。正規の金額をお支払いください。

上記A・Bに該当する場合、次ページの「申請方法」に従い、インターネット出願時に登録、必要書類をアップロードしてください。

- ・郵送による受付はいたしません。
- ・「大学等奨学金採用候補者」は、進学届の手続等、入学後に所定の手続を完了することで「日本学生支援機構奨学生」として正式に採用されます。入学後、大学が定める期日までに手続が完了しない場合は、奨学金を受給することができず、正規の納付金を納入いただくことになりますので十分注意してください(※)。
- ・入学後の手続の詳細については、3月下旬以降に本学ホームページで周知します。

※大学が定める期日までに納入できない場合、4月30日付で除籍となります。

C. 高校等の予約採用に申し込んでいない方

入学手続時の納付金について事前減免、納付猶予は適用できません。入学手続締切日までに正規の金額を納付いただきます。本学入学後に在学採用の手続を行い、採用となった場合は支援区分に応じた減免相当額を還付します。

★本制度の詳細については、文部科学省特設サイト・独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)ホームページにてご確認ください。

★東洋大学において、支援区分(第Ⅳ区分)の「理工農系」の対象となる学部・学科専攻は以下の通りです。

情報連携学部(全学科)、健康スポーツ科学部(栄養科学科)、理工学部(全学科)、総合情報学部(全学科・専攻)、生命科学部(全学科)、食環境科学部(全学科)

※2027年4月に開設される環境イノベーション学部(全学科)も、「理工農系」の対象として現在申請中です。
申請結果については、2026年8月下旬(予定)を目途に本学WEBサイト等にてお知らせいたします。

★授業料減免の金額等の詳細については、本学ホームページをご覧ください。

<https://sites.google.com/toyo.jp/gakubu-scholarship/sc/index/jasso-kyufu>



●申請方法 (参考) スカラネットの表示内容は今後変更になる場合があります。
出願開始前に入試情報サイトに掲載する案内をご確認ください。

高等教育の修学支援新制度(日本学生支援機構給付奨学金)について高校等で予約採用を申し込み、2026年10月～12月に行われる試験を受験する方は、下記を参照してインターネット出願時に登録、必要書類のアップロードを行って申請してください。

所定の申請を行わなかった場合は授業料等の事前減免または納付猶予を行うことができず、入学手続時には正規の金額を納付いただくことになります。

なお、入学金は申請の有無に関わらず、減免はできません。一律、入学後に所定の手続を行うことで減免相当額を還付します。



申請内容について、不備・不明点があった場合のみ「マイページ」等で連絡します。不備がない場合、受験票(受験番号)の公開をもって受理の連絡に代えます。合格発表までに不備等が解消できなかった場合は、授業料の事前減免、または納付猶予は適用できません。

手続完了後

合格発表まで必要な手続はありません。

入学手続時には授業料の納付猶予が適用されますが、**本学入学後、所定の期日までに以下の授業料を納入いただきます。**

後日決定通知を受け取り、給付奨学金(多子世帯支援を含む)の採用候補者となった方

後日決定通知を受け取り、貸与奨学金のみ採用候補、または不採用となった方

▶ 入学後に「進学先の手続」を行うことで、支援区分に応じた授業料を請求します。

▶ 入学後に正規の授業料を請求します。

▲ 所定の期日までに授業料の納付がなかった場合は4月30日付で除籍となり、その後の修学継続はできません。

教育ローン等について

学資を準備するための制度として、日本政策金融公庫による「国の教育ローン」や、本学と金融機関との提携による「東洋大学教育ローン」があります。ただし、教育ローンの利用が間に合わないことを理由に、入学手続きが遅れることは認められません。教育ローンの利用を検討している場合は、早めに各貸付先にお問い合わせください。

【国の教育ローン】

問い合わせ先：日本政策金融公庫

※申込目安は、必要時期の2～3カ月前です。詳細は問い合わせ先にご確認ください。

【東洋大学教育ローン】

● 提携先金融機関

三井住友銀行

問い合わせ先：ネットローンプラザ 電話：0120-338-555

楽天銀行

問い合わせ先：教育ローン専用ダイヤル 電話：0120-61-6910

提携校コード：TYU00074 申込コード：1001

※本制度は、東洋大学へ確実に入学する方が対象となります。また、確実な返済計画を立てたうえでお申し込みください。

※申込目安は、必要時期の1～2週間前程度です。詳細は問い合わせ先にご確認ください。

【その他の入学諸費用の支援制度】

教育ローンの他にも、以下のような支援制度があります。詳細は各問い合わせ先にご確認ください。

生活福祉資金貸付制度（厚生労働省）

問い合わせ先：お住まいの市区町村の社会福祉協議会

母子父子寡婦福祉資金貸付金（子ども家庭庁）

問い合わせ先：お住まいの市区町村の福祉担当窓口

なお、入学後の奨学金については、本学ホームページをご覧ください。教育ローンのように、入学前に事前に本学で手続可能なもの（給付・貸付両方）はございませんので、あらかじめご了承ください。

・ウェブサイト：https://www.toyo.ac.jp/campuslife/student_support/award/gakubu/

※高等教育の修学支援新制度については、該当ページをご確認ください。

在留資格（日本国以外の国籍を有する者）

本学に入学を許可された外国人学生は、「留学」の在留資格を申請することができます。ただし、2027年4月1日時点で「留学」または中長期在留資格を取得していない場合は原則として入学することはできません。

日本国以外の国籍を有する志願者が、第2部・イブニングコース（夜）へ入学した場合、在留資格「留学」を取得することはできません。

詳しくは、こちらのWebサイトを出願前に必ず確認してください。

<https://www.toyo.ac.jp/academics/international-exchange/enroll/prearrival/#anc06>

●有効な在留資格がある場合（日本に居住している方）

(1) 「留学」の在留資格を有している場合

すでに「留学」の在留資格がある場合、現在の在留資格期限に応じて在留期間更新許可申請を行ってください。詳しくは、「入学手続のしおり」を確認してください。

ただし、下記項目に該当する場合は、一度出国し、以下「有効な在留資格がない場合」と同じ手続を求める場合があります。この場合、本学では「留学」の在留期間更新許可申請は行いません。

① 本学入学前に在籍している教育機関で「留学」の在留資格を取得しており、前の教育機関の課程修了（卒業）から本学への入学までの期間が3カ月以上あいている場合

② 本学入学前に在籍している教育機関で「留学」の在留資格を取得しており、時期に関係なく前の（または現在在籍している）教育機関の課程を修了（卒業）せずに退学をした（またはする予定）場合等、本学が在留期間更新許可申請は不適切と認めた場合

※事情により、「在留資格認定証明書」の交付が2027年4月1日の入学に間に合わない場合もありますが、授業を欠席する等に伴う不利益について、本学は一切の責任を負わないものとしますので、ご注意ください。

(2) 「短期滞在」の在留資格を有している場合

「短期滞在」の在留資格では、大学に在籍することができません。入学前に「留学」の在留資格を取得する必要がありますので、「有効な在留資格がない場合」と同じ手続を行ってください。

(3) 「留学」「短期滞在」以外の有効な中長期在留資格を有している場合

2027年4月1日時点で「定住者」「家族滞在」等の有効な中長期在留資格を有していれば、大学に在籍することができます。ただし、授業料減免や奨学金受給等の各種支援制度の利用を希望する場合は、「留学」の在留資格が必要です。「留学」への在留資格変更を希望する場合は「在留資格変更許可申請」の手続をしてください。手続の方法は合格発表後、「入学手続のしおり」でお知らせします。

※合格者は、学費及び日本での生活費を十分に支弁できることを証明するため、就学手続の際に、保証人（経費支弁者）又は本人名義の預金残高証明書を提出する必要があります。

<1年間の生活費（月額12万円×12ヶ月分）＋本学学費以上の残高があるもの>

※入学前に在籍した教育機関における在籍状況（日本語学校の出席率、大学・専門学校の成績等）が著しく不良である場合、在留資格更新に影響する可能性があります。特に、日本語学校等の出席率が80%未満の場合は、出入国在留管理庁による在留資格更新審査において不許可となる可能性が高いことから、本学でも在留資格更新手続きを認めないことがあります。

●有効な在留資格がない場合（日本に居住していない方）

日本に入国し、大学に在籍するためには、「在留資格認定証明書」の交付申請をする必要があります。交付申請の手続は、日本国内の出入国在留管理庁で①本人、②本人の親族、③経費支弁者（大学の学費等を支払ってくれる方）のいずれかが行う必要があります。本人もしくは代理人（親族または経費支弁者）が日本にいない場合、本学指定の行政書士を通して在留資格の代理申請を行うことができます。代理申請に必要な書類の提出方法については、合格発表後、「入学手続のしおり」でお知らせします。なお、「在留資格認定証明書」は、申請してから交付されるまで2～3カ月かかります。また、「在留資格認定証明書」が交付されたら、他の必要書類を用意して、自国または居住地の在外日本公館より「留学ビザ（査証）」の発給を受けてから来日してください。

※大学が代理申請を行う在留資格は「留学」です。

※代理申請には「学費支弁能力証明書」が必要です。準備には時間を要する場合がありますため、あらかじめ準備をしてください。

※本学で「在留資格認定証明書交付」の代理申請を希望する場合、過去の交付申請回数と不交付になった回数を正しく申し出てください。また、提出した全ての書類および入力内容等に関して、虚偽の報告により不交付になった場合、大学での再申請は受付しません。

※「在留資格認定証明書」については出入国在留管理庁が、ビザ取得については在住国の在外日本公館がそれぞれ審査を行います。不交付・不発給となった場合について、大学は一切責任を負いません。

キャンパス案内図

入学試験は、本学の各キャンパスにて実施します。

「試験科目[配点]・試験会場」のページで、自身の受験する試験会場を確認してください。

各キャンパスの所在地および試験当日の開門時間は以下のとおりです。

試験会場	開門時間
白山キャンパス	8:10

※掲載している地図は2026年4月現在のものです。建物名称等が変更される場合があります。

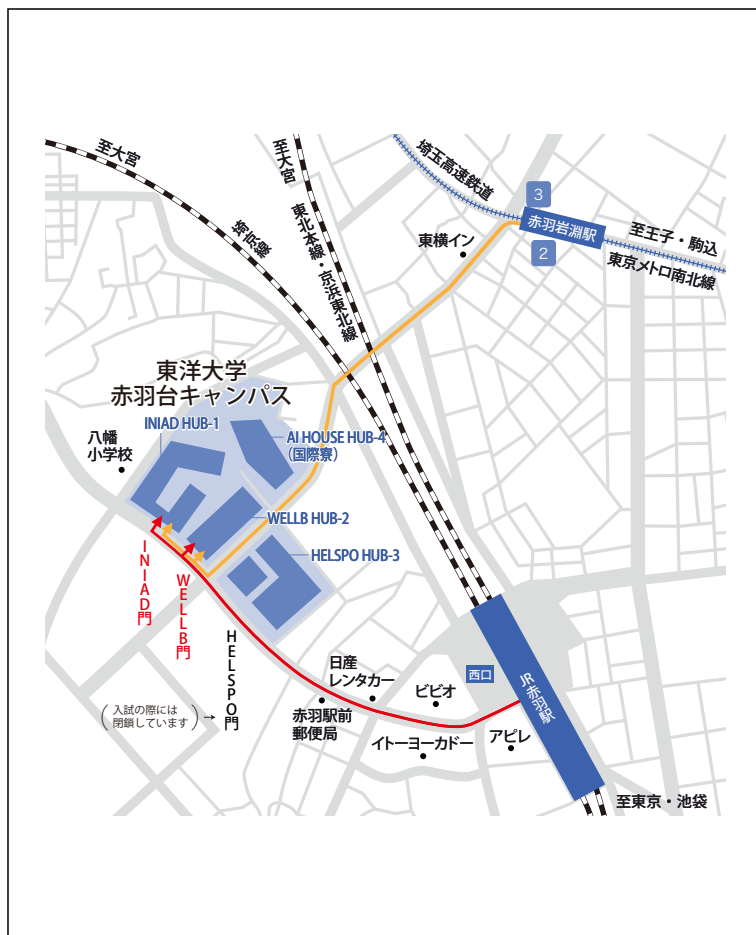


白山キャンパス

〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20

[交通案内]

- 都営地下鉄三田線「白山」駅下車、A3出口より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線「千石」駅下車、A1出口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅下車、1番出口より徒歩5分



赤羽台キャンパス

〒115-8650 東京都北区赤羽台1-7-11

[交通案内]

- JR
「赤羽」駅下車、西口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線 / 埼玉高速鉄道線
「赤羽岩淵」駅下車、2番出口より徒歩12分



川越キャンパス

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100

[交通案内]

- 東武東上線
「鶴ヶ島」駅下車、東口より徒歩10分



朝霞キャンパス

〒351-8510 埼玉県朝霞市岡 48-1

[交通案内]

- 東武東上線
「朝霞台」駅下車、北口より徒歩10分
- JR 武蔵野線
「北朝霞」駅下車、東口より徒歩10分

問い合わせ先

1. 入学試験に関すること

東洋大学社会学部国際社会学科
E-mail mlgdsadmis@toyo.jp

2. 納付金および納付金の返還に関すること

東洋大学経理部財務課
<https://sites.google.com/toyo.jp/gakuhi/inquiry-fees>



3. 在留資格、ビザ(査証)等に関すること

東洋大学在留資格サポートオフィス
E-mail toyo-pugs@tugs.co.jp

※事務取扱日時は変更になる場合があります。

※入学手続に関しては、入学手続サイトに掲載される「入学手続のしおり」に記載の各学部教務課窓口にお問い合わせください。

2027年度 外国にルーツを持つ生徒対象入学試験 志願理由書

受験番号	※
------	---

※は記入しないでください。

フリガナ		
氏 名	姓	名

1/2

[illegible]

※志願者本人が記入してください。(Word 不可)
※横書きで記入してください。

東洋大学

2027年度 外国にルーツを持つ生徒対象入学試験 志願理由書

受験番号	※
------	---

※は記入しないでください。

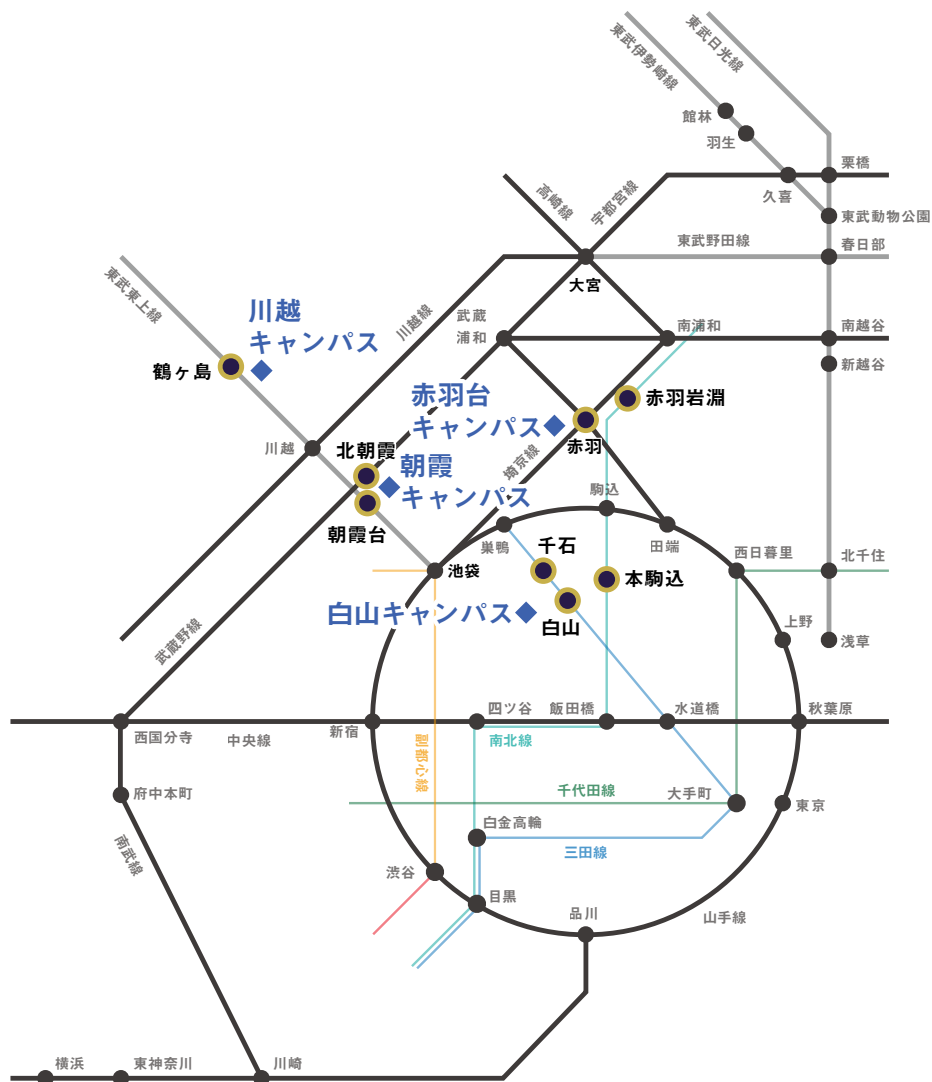
フリガナ		
氏 名	姓	名

2/2

[illegible]

※志願者本人が記入してください。(Word 不可)
※横書きで記入してください。

東洋大学



交 通 案 内

白山キャンパス

- 都営地下鉄三田線
「白山」駅下車、A3出口より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線
「千石」駅下車、A1出口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線
「本駒込」駅下車、1番出口より徒歩5分

赤羽台キャンパス

- JR
「赤羽」駅下車、西口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線 / 埼玉高速鉄道線
「赤羽岩淵」駅下車、2番出口より徒歩12分

川越キャンパス

- 東武東上線
「鶴ヶ島」駅下車、東口より徒歩10分

朝霞キャンパス

- 東武東上線
「朝霞台」駅下車、北口より徒歩10分
- JR 武蔵野線
「北朝霞」駅下車、東口より徒歩10分



東洋大学